

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和元年12月26日

計画の名称	29 鹿児島県における橋梁・トンネルの的確な維持管理の推進				重点計画の該当	○
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)		交付対象	鹿児島県		
計画の目標						

橋梁・トンネルにおける長寿命化修繕計画に基づいた予防保全的な点検・補修・更新の実施や、大規模地震時における道路機能の甚大な被害を防止するための橋耐震化を実施することにより、地域の交通ネットワークの安全性・信頼性を確保する。

計画の成果目標(定量的指標)		橋梁長寿命化修繕計画における橋梁のうち補修実施済み橋梁の割合を増大させる。 耐震化の必要な橋梁のうち耐震対策実施済み橋梁の割合を増大させる。 トンネル長寿命化計画におけるトンネルのうち補修実施済みトンネルの割合を増大させる。					
定量的指標の定義及び算定式		定量的指標の現況値及び目標値			備考		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)			
橋梁長寿命化修繕計画における橋梁のうち補修実施済み橋梁 「橋梁長寿命化修繕計画における橋梁のうち修繕実施済み橋梁割合」= 「補修が完了した橋梁数」/「補修が必要な橋梁数」		0%	75%	100%	・鹿児島県国土強靱化計画に基づき実施される要素事業：A1～A162 全て		
耐震化の必要な橋梁のうち耐震対策実施済み橋梁 「耐震化の必要な橋梁のうち耐震対策実施済み橋梁割合」= 「耐震化が完了した橋梁数」/「耐震化が必要な橋梁数」		0%	80%	100%			
トンネル長寿命化計画におけるトンネルのうち補修実施済みトンネル 「トンネル長寿命化計画におけるトンネルのうち補修実施済みトンネル割合」= 「補修が完了したトンネル数」/「補修が必要なトンネル数」		0%	63%	100%			

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	10,151百万円	A	10,151百万円	B	0百万円	C	百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合	0.0%
-------	-----------------	-----------	---	-----------	---	------	---	-----	---	------	------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	整備計画期間終了後
鹿児島県土木部にて事後評価を実施	公表の方法
	県ホームページにて公表

1. 交付金対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H26	H27	H28	H29	H30		
14-A-1	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	修繕	(国) 226号・瀬平橋ほか8橋工区	橋梁補修	南九州市					24		
14-A-2	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(一) 北永野田小浜線・野口橋工区	橋梁補修	霧島市					110		
14-A-3	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(一) 日当山敷根線・第二検校橋工区	橋梁補修	霧島市					97		
14-A-4	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(主) 鹿屋吾平佐多線・大泊橋ほか3橋工区	橋梁補修	南大隅町外					44		
14-A-5	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(一) 仙名伊集院線・仙名橋工区	老朽化架替	日置市					95		
14-A-6	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(主) 京泊大小路線・須崎橋工区	橋梁架替	薩摩川内市					866	H31:P61へ移行	
14-A-7	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(一) 末吉財部線・市之坂橋工区	橋梁補修	曾於市					12		
14-A-8	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(一) 岸良高山線・屋治橋ほか1橋工区	橋梁補修	肝付町					167		
14-A-9	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(一) 山田入来線・倉野橋工区	耐震補強	薩摩川内市					50		
14-A-10	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	修繕	(国) 270号・金峰橋ほか1橋工区	橋梁補修	南さつま市					54		
14-A-11	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	修繕	(国) 328号・宮之城橋ほか2橋工区	橋梁補修	薩摩川内市					69		
14-A-12	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(一) 根占港線・塩入橋工区	橋梁補修	南大隅町					104	H31:P61へ移行	
14-A-13	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(一) 吉川川内線・今寺橋工区	橋梁補修	薩摩川内市					22		
14-A-14	道路	離島	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	修繕	(主) 西之表南種子線・岡崎橋ほか6橋工区	橋梁補修	南種子町外					53		

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付金事業の効果の発現状況		・橋梁・トンネルにおける長寿命化修繕計画に基づいた予防保全的な点検・補修・更新の実施や、大規模地震時における道路機能の甚大な被害を防止するための橋梁耐震化を実施することにより、地域の交通ネットワークの安全性・信頼性を向上できた。				
II 定量的指標の達成状況	指標① （橋梁長寿命化 修繕計画におけ る橋梁の修繕）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	損傷状況等を考慮し、直ちに補修が必要な損傷箇所を優先的に補修したため、施設全体の補修に遅れが生じた。	
		最終実績値	38%			
	指標② （耐震化の必要 な橋梁の耐震対 策）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因		
		最終実績値	93%			
	指標③ （トンネル長寿 命化計画におけ るトンネルの補 修）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因		
		最終実績値	37%			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）						

3. 特記事項（今後の方針等）

計画期間内に完了しなかった事業については、引き続き事業を推進し早期効果の発現を目指す。